

兵庫センター新棟を着工いたします

イオンフードサプライ株式会社（本社 千葉県船橋市高瀬町/代表取締役：戸田茂則）は、兵庫センターの新棟建設工事の地鎮祭を行い、工事に着手いたしますことをご案内申し上げます。

1, 地鎮祭の概要

(1) 日時：2021年6月22日（火） 11:00～11:50

(2) 場所：兵庫県姫路市白浜町甲841番51 イオンフードサプライ（株）兵庫センター敷地内
＜主な出席者＞

株式会社北村工務店 代表取締役社長	北村 総一郎 様
三菱ケミカルエンジニアリング株式会社 代表取締役社長	佐久間 良介 様
丸魚水産株式会社 代表取締役社長	鎌谷 一磨 様
マックスバリュ西日本株式会社 生産デリカ統括部長	松井 恵太 様
イオン株式会社 物流担当	手塚 大輔 様
イオンフードサプライ株式会社 代表取締役社長	戸田 茂則

(3) 地鎮祭の様子



2, 兵庫センター新棟概要

(1) 敷地面積：29,812㎡

(2) 延床面積：3,252㎡（既存建物面積21,088.3㎡）

(3) 建物構造：鉄骨造2階建て

3、兵庫センターの新棟の特徴

当新棟は、1階にクロスドック機能、2階に畜産のプロセスセンターを併設し、既存の機能と合わせての複合センターになります。1階はイオングループ各店への供給物量増に対応いたします。

2階の食肉加工所の増床を通じて、生活必需品であるミンチ、牛肉、豚肉の生産の増強を図ります。

現状の150%以上への増強を計画しており、そのために大型機器を積極的に導入し、現場の省人化による生産効率向上と供給量拡大を実現いたします。

フードロスの観点より、消費期限延長の商品（ガス置換技術）を現状の2倍以上に生産増強を図り、該当エリアのお客さまに安定した食肉の供給を図ることが実現できます。また、デリカ向けへの衣付き商品の増、加工品（タンプリングなど）への新機能も対応いたします。

設備においては、働く方の負担を軽減し、働きやすさを追求した機器の配置と空調機の導入、またコールドチェーンの確立により、食の安全・安心を担保する高度な製造管理を実現いたします。

- (1) 事業内容：畜産品の加工及び物流倉庫
- (2) 供給商品：精肉、食肉加工品（とんかつ、ハンバーグ、ミンチなど）
- (3) 供給店舗：約130店舗

4、地球環境に配慮した設備の導入

- (1) 太陽光発電設備の導入によるCO2排出量の削減

イオンは「イオン脱炭素ビジョン2050」の実現に向けた取り組みの一環としてPPAモデル（※）の導入による太陽光発電電力活用を拡大しております。

- (2) 空調機の冷媒は、より地球温暖化係数の小さな次世代冷媒を採用
- (3) LED照明の導入

※PPAモデルとは「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略で、PPA事業者が、電力需要家の敷地や屋根等のスペースを借りて、太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデルです。

以 上